

No REYSOL,
No LIFE

総力戦で臨む連戦はまだ序盤 課題を乗り越え自信を確信へ!

KASHIWA REYSOL WINNING GUIDE

Vitória

ヴィトリア



Vol. 469

- みんなで楽しいスタジアムをつくらう。
J1、J2、J3、全クラブ共通の観戦マナーです!
- No Bottles or Cans
ビン、カン類の持ち込み禁止
 - No Fireworks, Smoke, Candles or Torches
花火、爆竹、発煙筒、ガスボンブンの持ち込み禁止
 - No Throwing
フォームドヘモノの投げ込み禁止
 - No Jumping Down to the Field
フィールドへの飛び降り禁止
 - No Violence
暴力行為の禁止

2024
MEIJI YASUDA
J.LEAGUE SEC.10
2024.04.28 SUN



サガン鳥栖



チカラをひとつに。
- TEAM AS ONE -



4月24日に行われたYBCルヴァンカップのザスパ群馬戦から過密日程がスタートした。しかもルヴァンカップを勝ち上がってけば、6月以降も連戦は続いていく。井原正巳監督は、かねてから「総力戦」と言い、チーム全体で連戦を戦い抜く重要性を説いてきた。浦和レッズ戦から大幅にメンバーを入れ替えた中でザスパに3-1の勝利を収め、カップ戦とはいえ今季初の複数得点も記録した。いくつかの収穫を手にした状態で、今節のサガン鳥栖戦に臨む。

しかしここで思い出してほしいのが、第4節名古屋グランパス戦である。あの敗戦後、井原監督は「2連勝で、少し気持ちに緩ぎがあった」と、開幕直後は調子の上がらなかったグランパスに対して、隙を見せてしまったことを反省材料に挙げた。そして今節対するサガンもまた、一時はリーグ戦で最下位に沈むなど苦しいリーグ序盤戦を強いられていた。レイソルとしては、連勝によって隙を作ってしまったグランパス戦の教訓を活かさなければならないだろう。それにサガンは、

前節は鹿島アントラーズを4-2で下したように力のあるチームだ。
「サガンは技術力のあるチーム。それだけじゃなく、一人ひとりがハードワークをするので、ハードワークや球際、切り替え、そういう際の部分で絶対に負けてはいけない」(松本健太)
レッズ戦は素晴らしい勝利だったが、あくまでチームのベースを發揮したに過ぎない。あのパフォーマンスをスタンダードとして継続することが、今後結果を残す上では重要になる。

クラブ応援プランで、レイソルの強化に協力しよう!

加入はこちらから ▶▶ <https://prf.hn/click/camref:1101139gT>



J1、J2、J3全リーグ戦を、 DAZNが配信。

- STEP 1 アカウント登録
名前とメールアドレスを記入
- STEP 2 お支払い情報登録
クレジットカード情報を記入
- ご視聴スタート

柏レイソル vs サガン鳥栖



2024.04.28 SUN / 三協フロンテア柏スタジアム
15:03 KICK OFF



[監督] 井原 正巳

[監督] 川井 健太

- 1 GK 猿田 遥己
- 2 DF 三丸 拓
- 3 DF ジェゴ
- 4 DF 古賀 太陽
- 5 MF 高嶺 朋樹
- 6 MF 山田 雄士
- 9 FW 武藤 雄樹
- 10 MF マテウス サヴィオ
- 13 DF 犬飼 智也
- 14 MF 小野 智哉
- 15 FW 木下 康介
- 16 DF 片山 瑛一
- 17 FW フロート
- 19 FW 細谷 真大
- 21 GK 佐々木 雅士
- 22 DF 野田 裕喜
- 24 DF 川口 尚紀
- 25 MF 鶴木 郁哉
- 27 MF 熊坂 光希
- 28 MF 戸嶋 祥郎
- 29 MF 島村 拓弥
- 31 GK 守田 達弥
- 32 DF 関根 大輝
- 33 MF 白井 永地
- 34 MF 土屋 巧
- 35 FW 真家 英嵩
- 38 FW 掛掛 友護
- 43 MF モハメド ファルザン佐名
- 44 DF 桑田 大誠
- 45 FW 山本 椋大
- 46 GK 松本 健太
- 47 FW オウエイ ウィリアム
- 48 MF 熊澤 和希
- 50 DF 立田 悠悟

STAFF
 コーチ/栗澤 僚一、大谷 秀和、染谷 悠太
 GKコーチ/井上 敬太
 フィジカルコーチ/松原 直哉



- 1 GK アルナウ
- 2 DF 山崎 浩介
- 3 DF 木村 誠二
- 5 MF 河原 創
- 6 MF 福田 晃斗
- 7 MF 手塚 康平
- 8 MF 中原 輝
- 9 FW 河田 篤秀
- 10 MF 本田 風智
- 11 FW ヴィンシウス アラウージョ
- 12 GK コボンジョ
- 13 FW 横山 歩夢
- 14 MF 藤田 直之
- 16 DF 上夷 克典
- 18 MF 日野 翔太
- 19 MF 森谷 賢太郎
- 20 DF キム テヒョン
- 21 MF 堀米 勇輝
- 22 FW 高塚 敬真
- 23 MF 菊地 泰智
- 25 MF 渡邊 綾平
- 27 MF 植原 慶輝
- 28 DF 丸橋 祐介
- 29 DF 井上 太聖
- 31 GK 岡本 昌弘
- 32 FW 塚原 佳介
- 34 DF 長澤 シヴァタファリ
- 36 DF 北島 郁哉
- 41 FW 樺山 諒乃介
- 42 DF 原田 亘
- 47 FW 鈴木 大馳(2種)
- 48 DF 黒木 雄也(2種)
- 51 GK イコンソン
- 71 GK 朴一圭
- 88 MF 長沼 洋一
- 99 FW マルセロ ヒアン

※出場停止なし
 STAFF
 ヘッドコーチ/菊地 直哉
 コーチ/岩田 直幸、小川 佳純、趙 東建、須和部 謙、玉木 笙汰、濱田 祐太郎
 GKコーチ/室 拓哉
 フィジカルコーチ/野田 直司

Stop! The Key Player

サガン鳥栖
7 MF 手塚 康平

レイソルアカデミー出身で、かつてはトップチームでも活躍したエレガントなレフティ。長短のパスでチームのビルドアップに円滑さをもたらすだけではなく、高精度の左足キックによってセットプレーでも得点源になれる選手だ。しかも昨季第33節の対戦(△2-2)でも、レイソルが許した2失点の両方に手塚が絡んでいたとあって、今回の対戦においても、サガン鳥栖のパスの供給源として絶対に抑えなければならない。

KASHIWA REYSOL 2024 GAME SCHEDULE

明治安田J1リーグ						
節	日付	時刻	会場	対戦	結果	
1	2月25日(日)	14:00	三協F柏	京都サンガF.C.	△1-1	
2	3月2日(土)	13:00	ノエスタ	ヴィッセル神戸	○1-0	
3	3月9日(土)	14:00	ヤマハ	ジュビロ磐田	○1-0	
4	3月16日(土)	15:00	三協F柏	名古屋グランパス	●0-2	
5	3月30日(土)	14:00	デンカS	アルビレックス新潟	△1-1	
6	4月3日(水)	19:00	三協F柏	セレッソ大阪	△1-1	
7	4月7日(日)	13:00	味スタ	東京ヴェルディ	△1-1	
8	4月12日(金)	19:00	三協F柏	浦和レッズ	○1-0	
10	4月28日(日)	15:00	三協F柏	サガン鳥栖	-	
11	5月3日(金・祝)	15:00	Gスタ	FC町田ゼルビア	-	
12	5月6日(月・休)	16:00	三協F柏	鹿島アントラーズ	-	
13	5月11日(土)	17:00	味スタ	FC東京	-	
14	5月15日(水)	19:00	三協F柏	湘南ベルマーレ	-	
15	5月19日(日)	16:00	三協F柏	北海道コンサドーレ札幌	-	
16	5月25日(土)	16:00	U等々力	川崎フロンターレ	-	
17	5月29日(水)*1	19:00	日産ス	横浜F・マリノス	-	
18	6月2日(日)	19:00	三協F柏	アビスパ福岡	-	
19	6月16日(日)	18:00	パナスタ	ガンバ大阪	-	
20	6月22日(土)	19:00	三協F柏	サンフレッチェ広島	-	

※今後、変更になる可能性があります。追加情報につきましては随時発表いたします。※1 横浜FMがACL2023/24準決勝に出場したため、4/20(土)→5/29(水)に変更となりました。
 ※2 神戸がACLエリート2024/25に出場するため、12/1(日)に開催する可能性があります

天皇杯JFA第104回全日本サッカー選手権大会						
節	日付	時刻	会場	対戦	結果	
2	4月24日(水)	19:00	正田スタ	ザスパ群馬	○3-1	
3	5月22日(水)	19:00	三協F柏	アビスパ福岡	-	

◎プレーオフラウンド 第1戦:6/5(水)、第2戦:6/9(日)
 ◎プライムラウンド【準々決勝】第1戦:9/4(水)、第2戦:9/8(日)【準決勝】第1戦:10/9(水)、第2戦:10/13(日)【決勝】未定

J.LEAGUE DIVISION 1 順位表

順位	チーム	勝点	試合	勝	引分	敗	得失点差
1	町田	19	9	6	1	2	5
2	C大阪	18	9	5	3	1	6
3	広島	17	9	4	5	0	9
4	神戸	17	9	5	2	2	8
5	名古屋	16	9	5	1	3	1
6	大阪	15	9	4	3	2	1
7	横浜FM	14	8	4	2	2	3
8	柏	13	8	3	4	1	1
9	鹿島	13	9	4	1	4	0
10	FC東京	12	9	3	3	3	0
11	新潟	12	9	3	3	3	-1
12	浦和	11	9	3	2	4	0
13	福岡	11	9	2	5	2	-1
14	磐田	10	9	3	1	5	0
15	東京V	9	9	1	6	2	-1
16	川崎	8	9	2	2	5	-1
17	鳥栖	7	9	2	1	6	-7
18	湘南	6	9	1	3	5	-6
19	京都	6	9	1	3	5	-6
20	札幌	6	9	1	3	5	-11

2024年4月26日現在

柏レイソル vs サガン鳥栖

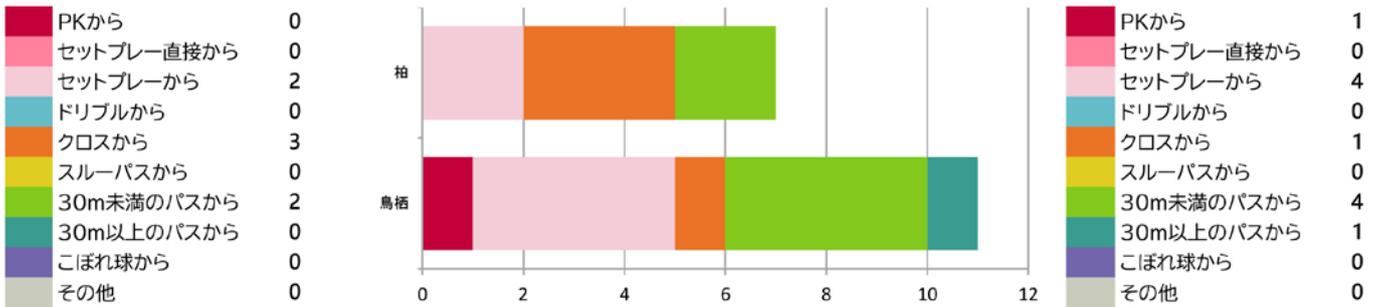
提供: データスタジアム

4月28日 三協フロンテア柏スタジアム

チームスタッツ



得点パターン



ランキング

ゴール		アシスト		ゴール		アシスト	
木下 康介	4	マテウス サヴィオ	4	マルセロ ヒアン	4	手塚 康平	3
マテウス サヴィオ	2	島村 拓弥	2	福田 晃斗	2	横山 歩夢	2
古賀 太陽	1	山田 雄士	1	原田 亘	1	河原 創	1
				長沼 洋一	1	菊地 泰智	1
				河原 創	1	マルセロ ヒアン	1
				他1名			
セットプレー (出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)				セットプレー (出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)			
マテウス サヴィオ	→	ジエゴ	5	河原 創	→	キム テヒョン	2
マテウス サヴィオ	→	細谷 真大	2	手塚 康平	→	キム テヒョン	1
マテウス サヴィオ	→	関根 大輝	2	原田 亘	→	ヴィニシウス アラウージョ	1
マテウス サヴィオ	→	犬飼 智也	2	河原 創	→	原田 亘	1
マテウス サヴィオ	→	片山 瑛一	1	河原 創	→	上夷 克典	1
他7ペア				他11ペア			

ホットゾーン



※セットプレー除く

34

MF

土屋 巧

Takumi TSUCHIYA

——浦和レッズ戦は内容の伴った非常に良い勝利を取めました。改めてあの試合を振り返っていただけませんか？

「レッズ戦の前までは勝ちきれない試合が続いていたので、レッズ戦で勝てないと去年と一緒だとチームの中で話し合っていましたし、試合前の陣では（古賀）太陽くんからもそういう言葉がありました。レッズ戦では全員が良い緊張感を持って、東京ヴェルディ戦の反省もあって最初からアグレッシブに行こうと話していたので、良い入りができたと思います。ただ、相手がレッズだからといって、特別何かを変えようというのではなく、普段どおりのプレーを心がけていました」

「U-23日本代表で細谷真大選手と関根大輝選手が不在。その状況はプレッシャーにはなりませんでしたが？」

「これまでの試合では、あの二人に助けられてきました。二人に替わって試合に出る選手はメンタル的に難しかったかもしれませんが、替わった選手が良いパフォーマンスを発揮してレッズに勝てたということで選手層の厚さを見せられたと思います。もしレッズに負けていたら、あの二人がいなかったら……という見方をされるので、二人がいなくても勝てるんだぞというところを見せたかったです」

——ただし、染谷コーチの話ではレッズ戦のバフオーマンスがチームのスタンダードだということですか？

「それは間違いないですね。日頃の練習でもコーチ陣からは細かい部分まで伝えてもらっていますし、切り替えもみんなが速くなったと思います。それは日々の練習の成果が出ていると感じるので、普段の練習も去年に比べて活気に溢れています」

——井原監督はチーム力の底上げのために、今季は常に『競争』ということを話しています。現状で、チーム内での競争はどのような雰囲気で行われているのでしょうか？

「井原さんは、調子の良い選手を試合で使ってくれると思っています。練習では全員がバチバチと競争していますが、練習が終わればみんながコミュニケーションを取って一体感があるので、良い雰囲気です。僕も普段は（高嶺）朋樹くんや仲良きさせてもらっていますが、練習でマッチアップしたときは絶対に朋樹くんからボールを奪い取ろうという気持ちがありますし、シュート練習でも同じポジションの選手が点を決めていたら、自分もその選手以上に決めようという意識を持ち続けてやっています」

今まで以上に責任感を持たなければいけない

「今節の相手はサガン鳥栖です。相手の印象は、何が重要だと思いますか？」

「ハードワークができるチームだと個人的には思っているのですが、そこで走り負けない、球際では負けないことが重要だと思います。それに、サガンの選手はポジションが上手いので、そこはピッチの上でコミュニケーションを取り合って、マークの受け渡しを徹底してやっていかないと簡単に剥がされてしまうと思います。周りの選手同士で声を掛け合いながら、レッズ戦のような守備ができればいいと思います。うまくいかない時間帯でも、ハーフタイムの井原さんの指示を待っているだけで時間が過ぎてしまうので、準備してきた戦い方をどうやって微調整してハメいくか、そこは（白井）永地くん、太陽くん、ワンくん（犬飼智也）のように経験のある選手とコミュニケーションを取りながらやっていきたいと思います。あとは追加点が取れない課題は改善されていないので、そこも意識して、少しでも有利な形で試合を運べるようにしたいと思います」

「土屋選手も周りの選手に対して、遠慮なくコミュニケーションできるようになりましたか？」

「そうですね、1、2年目に比べたらだいぶ年上の選手と打ち解けたと思うので（笑）、今では遠慮はしませんし、むしろ自然にコーチの声は出ています」

「レッズ戦では久々にホームでサポーターと勝利の喜びを分かち合うことができました。今節に向けてメッセージをお願いします」

「ホームです。何としても連勝して、またサポーターの皆さんと喜び合いたいですね。レッズ戦のサポーターの応援は本当に力になりました。またサガン戦でも熱い応援をお願いします」

ヒタメグミのお絵かき 日立台

毎年恒例この季節!
そう、ゴールデンウィーク~!リーグ&ルヴァンのうれしすぎる連勝を足掛かりに、GWもド派手に勝利&ゴールラッシュだー!!



Hitachidai gourmet

日立台カレーぶ

今節のAWAYチームを喰い倒せメニューはこちら!
日立台カレーぶ風 とりこどん ¥900



鳥栖市のご当地グルメ「とりこどん」。鶏肉と卵を使うこと!のルールにのっとり日立台カレーぶ風に作ってみました!佐賀の銘柄鶏「みつせ鶏」の肉団子×和风黄色カレールーに味玉。。美味しいうに決まってる一品。是非ご賞味ください!

GAME INFORMATION

4/28鳥栖戦は
『セーブ・ザ・チルドレン チャリティマッチ』開催!!



【セーブ・ザ・チルドレン × 柏レイソル】

柏レイソルとセーブ・ザ・チルドレンは2012年から連携しています。これまでに、ベトナム北部山岳少数民族の子どもたちへの教育事業や日本における「子ども虐待の予防」活動を支援するとともに、子どもの権利に関する啓発活動を実施しました。チャリティマッチ開催のほか、トップチームおよびアカデミー全カテゴリーのユニフォームへのセーブ・ザ・チルドレンロゴ掲出をはじめとする広報PR活動を行ったり、啓発講座を共に実施したりしております。2022年からは、子どもも大人も子どもの権利を知り、子どもの声が聴かれる社会づくりを目指し、「子どもの権利」を推進する活動を継続しています。



※当日は特設ブースでさまざまなイベントを実施!詳細はレイソル公式HPでご確認ください。

<https://www.reysol.co.jp/news/event/036569.html>

REYSOL Goods 2024!!!

4/28サガン鳥栖戦 新商品ピックアップ

もうすぐ「子どもの日」!!
黄色いこいのぼりを日立台で泳がせよう!!



タオルマフラー (鯉のぼり) ¥1,650 (税込)



グリップ付きフラッグ (鯉のぼり)
¥1,430 (税込)

☆他にも新商品がございます。

詳しくはレイソル公式HPでご確認ください。

※数に限りがございます。品切れの際はご容赦ください。

◎おうちからでも買える!オンラインショップはこちら

<https://www.reysol-online.jp/index.html>



柏レイソルアカデミー・週末のスケジュール

▶ 4月28日 (日)

TR=トレーニング、TM=練習試合

チーム	内容	対戦相手	時間	場所
U18A	TR	-	10:00	-
U18B	TM	大宮アルディージャ	16:30	志木グラウンド
U15	TR	-	10:00	-
U14	OFF	-	-	-
U13	OFF	-	-	-
U12	2024U12サッカーリーグin千葉	-	終日	ESグリーンテックF.F
U11	TR	-	10:00	-
U10	TR	-	10:00	-

▶ 4月29日 (月・祝)

チーム	内容	対戦相手	時間	場所
U18A	PL	前橋育英高校	11:00	前橋育英高校高崎グラウンド
U18B	OFF	-	-	-
U15	OFF	-	-	-
U14	OFF	-	-	-
U13	OFF	-	-	-
U12	OFF	-	-	-
U11	TM	レジスタFC/ReysolTOR	9:00	日立柏総合グラウンド
U10	RAISE CUP	-	終日	新砂運動場サッカー場

※変更の可能性あり。ホームの見学は可能です。

今週末のスケジュールは https://blog.reysol.co.jp/youth/post_1557.phpにてご確認ください。

#レイソルは子どもとともに

柏レイソルとセーブ・ザ・チルドレンは、
子どもの権利を推進するための
活動を共に進めています



Save the Children

「誰」が出てチームとしてやろうとしているものを出せるようにすること。それを意識してトレーニングを全員でやってきました」

4月24日に行われたYBCルヴァンカップのザスパ群馬戦で勝利した後、井原正巳監督は試合をそう振り返った。

ザスパ戦は決して良い入りをしたわけではなかった。相手のシステムが想定とは異なり、そこで立ち上がりは狙いどおりに守備がハマらず、ロングスローやCKなど、ザスパに攻め込まれる時間帯が続いた。

今シーズン、井原監督及び、選手たちの口からは「柔軟性」や「微調整」という言葉が頻繁に出てくる。例えば



第3節のジュビロ磐田戦。強風の影響で想定外の事故が起こり得たあの試合でも、井原監督は「その微調整は選手たちも意識してやってくれた」とピッチ上の選手たちの変化を勝因の一つに述べていた。また、今回のサガン鳥栖戦に向けた取材においても、松本健太が「相手が何をしてくても自分たちが崩れないことが大事なので、自分たちのやり方を貫きながら、細かいところで柔軟に修正して対応することが重要になる」と試合のポイントを挙げている。

話をザスパ戦に戻す。相手が想定外のシステムで出てきたことで、試合の入りこそ虚を突かれた形になったものの、ザスパの出方を確認したピッチ上の選手たちは、即座にコミュニケーションを取って微調整を図る。

前半10分あたりだっただろうか、センターバックの立田悠悟と野田裕喜が会話を交わすと、彼らはそれぞれ三丸拓、土屋巧を呼んで指示を与えてい

た。そこで加えた変化について、立田が以下のように説明する。

「3バックで来ることを予想していたんですけど、相手が2トップでハメにきたので、こっちはシステムを変えながら対応しました。僕と川口（尚紀）選手で意図的に運び出して、そこはチームの意図したことができたのでよかったと思います。相手が来ていないならポランチの選手を下げる必要もないので、自分たちが運んだり、いろいろな形がうまくいきました」

ザスパの2トップのプレッシャーに対し、川口、立田、野田が3バック気味にポジションを取ってビルドアップを行う。それによって三丸と島村拓弥をウイングバックの形にしてサイドを押し上げる。幅を使った攻撃で、20分過ぎから徐々にリズムを掴み始めたレイソルは、狙いどおりサイドを起点に得点を重ねた。

ここで誤解していけないのは、あくまでチームの根本的な戦い方は変わらないということ。自分たちが日タレ

ーニングでやり続けている戦い方や、監督・コーチから大枠の提示が前提にあり、それを相手の出方に応じていかに選手たちが応用させて、より自分たちが有利な状況へ持っていくか。それが“微調整”の真意である。

もちろんベンチからの指示で変化を加えるケースもあるが、古賀太陽は「相手の変化をいち早く感じるの、実際にピッチにいる選手」とも言う。相手の出方に対して明らかにハマっていないと選手が気づいていながら、ベンチからの指示を待っている間に失点しては非常にもったいない。

今季は高みをめざすために、そうした戦い方の幅や柔軟性をチームとして大切にしていると感じる。ザスパ戦では、勝って次のラウンドへ進み、今まで出場機会の限られていた選手が結果を残すという収穫があった。加えて、メンバーが入れ替わった中でも微調整の部分を表現できた。これもまた、チームの継続的な取り組みの成果だろう。

ピッチ上での微調整

文=鈴木潤 Jun SUZUKI

レイソルを中心に国内ユース年代から海外サッカーなどを取材。日々の取材を発信するHP「柏フットボールジャーナル」も運営。

5/6鹿島戦・5/15湘南戦・5/19札幌戦のチケット販売中!!

チケットのご購入はお近くのローソン・ミニストップ店内Loppiで!



WE SUPPORT KASHIWA REYSOL 2024

<p>ユニフォームスポンサー</p> <p>HITACHI Inspire the Next Aftac 三井フロンテア 日立リユースサービス 日立システムズ 日立システムズ LAWSON 日立ハイテク</p>	<p>アカデミーパートナー</p> <p>MARUICHI MOTOR サンアドバンス Hybrid-Turf</p>
<p>CSR (社会貢献) パートナー</p> <p>Save the Children</p>	<p>オフィシャルグラウンドクルー</p> <p>Green:ech GROUND CREW</p>
<p>サブライヤー</p> <p>YONEX Coca-Cola SADA DMedical</p>	
<p>クラブスポンサー</p> <p>東洋フタバ 2024アスカ 三井住友海上 三井住友銀行 MIZUHO MUFJ 明治安田 三菱UFJキャピタル 三井不動産 千葉銀行 三井物産 LOGISTEED</p>	
<p>野村證券 大林組 鹿島建設 大成建設 POINT 山崎屋 山崎屋 山崎屋 TAKENAKA フコク生命 珍味</p>	
<p>日立産機システム 日立保険サービス Astemo J:COM 東京建物 東海大学 R FOUR モリタ ITS株式会社 セナリハウス かしわ康の園 QUATTRO Co-op deli</p>	
<p>日立国際電気 島崎 柏レイソル VOLVO ACORN MALL 建物解体業 S.K.R JAちば農業 Sodick 日立建設設計 KAWA ASP MEGALOS</p>	

柏レイソルパートナー KASHIWA REYSOL PARTNER

柏レイソルでは「地域」と「応援」をキーワードに、クラブの活動理念にご賛同いただいた法人企業様を対象とするクラブスポンサー制度「柏レイソルパートナー」を設け、多くの企業様にご協賛いただいております。皆様のご支援のもと、地域と一体となったクラブを目指してまいります。

日立産機システム	ウィズ歯科クリニック	ダスキンバリエール	ヴィス泊99フットボールクラブ	菊池社会保険労務士事務所	てらだデンタルクリニック
Courage	ウヤマ産業	テガサイエンス	風早レフトFC	こがね整骨院	創作料理 銀の趣
エイユーロジテム	柏プラネット	助川工務店	柏駅前通り商店街振興組合	コナンテック	トイブール専門フリーダーのブールライフ
オフィス神山	京橋アートレジデンス	塗師防	柏エフォートフットボールクラブ	こまいぬブルワリー 柏ビール	南洲興業
常陽商事	コスモスバス	流通サービス	柏商工会議所	桜田建設	ヒガキオートサービス
野田小型運送	ゲロクリエイト	豊栄	柏マイティーフットボールクラブ	サンアドバンス	ボックスウッド
日立建設設計	多摩川電気	ミツツ堂	柏ラッセルFC	芝園開発	八木歯科医院
フルハン商事	なつの製作所	ユニホームサービス	柏レイソルA.A.TOR'82	新柏倉庫	ヤノハウスコート
菓子工房 モンシェフ	アスタノット	FCアクティブ柏	柏レイソルA.A.流山	スパークル	山猫屋珈琲店
アイクリエーション	柏二番街商店会	SEPT	柏レイソルA.A.野田	セントラル	
秋田運輸	カナリーニョフットボールクラブ	2階のクラフトビール屋 つむぎ	木村ガラス	相鉄フレッサイン千葉柏	

V O L V O

北欧の革新性が生み出したコンパクト・シティ SUV。
ボルボ XC40 に、ピュア EV モデルがラインナップ
されました。



XC40 Recharge Ultimate Twin Motor



XC40 Recharge Plus Single Motor ￥6,390,000

XC40 Recharge Ultimate Twin Motor ￥7,390,000

※表示価格は消費税込み車両本体価格で、オプション費用、登録にかかわる諸費用は別途必要です。

正規ボルボ・ディーラー

ボルボ・カー 柏の葉

〒277-0814 千葉県柏市正連寺398番地7中央134街区5

TEL : 0120-60-8857

04-7137-3177

営業時間 / 10:00~18:00 定休 / 毎週水曜日、火曜日不定休

